







この夏、広島大学の農場に来て
牛の飼育体験をしながら
私たちの食の源について考えてみませんか

命の尊厳を涵養する 食農フィールド科学演習 (単位互換制度による履修科目)






-  対象: 広島大学以外の非農学系学生
広島大学各学部学生
-  期間: 平成22年9月14日(火)~9月17日(金)
-  集合: 9月14日13時30分(13時に西条駅前
から大学農場まで無料送迎バスが
出ます)
-  場所: 広島大学大学院生物圏科学研究科
附属瀬戸内圏フィールド科学教育研
究センター西条ステーション(農場)
HP:<http://www.hiroshima-u.ac.jp/fcenter/>



-  住所: 広島県東広島市鏡山2-2965
-  宿泊: 広島大学西条共同研修センター



講義・実習内容

-  ガイダンス・農場見学
-  家畜のエサやりと乳搾り体験
-  作物(牛のエサ)収穫体験
-  牛乳からヨーグルトを作ろう
-  体験発表会

天候等により変更する場合があります。

申し込み方法

- ①受講を希望される学生の方は所属大学の関係窓口へ申し出てください。
- ②所属大学の窓口の方は、「教育ネットワーク中国への単位互換手続」と「広島大学への履修手続き」を行ってください。
- ③広島大学へは、大学名、住所、担当者の部署・氏名・連絡先、参加学生の氏名・所属学部・電話番号・メールアドレスをメールで送ってください。(宛先: 広島大学生物生産学部学生支援グループ)

広島大学への申し込み締め切り: 7月30日(金)
(詳細は4頁のQ&Aをご覧ください。)

問合せ先: 広島大学生物生産学部学生支援グループ TEL:082-424-7915
Email:sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp; HP:<http://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/index.html>



受講に関する



Q. どのような形で行われるのですか？



A. 夏季休業中に、3泊4日の宿泊形式の集中で行われます。

Q. お金はかかりますか？



A. 授業料はかかりません。ただし、受講期間中(3泊4日)の宿泊費、食費、傷害保険等の実費として1万円を負担していただきます。費用は当日にお支払いいただきます。

Q. 受講すると何単位取得できますか？



A. 広島大学生物生産学部との単位互換が可能な大学については、2単位が取得できます。

Q. 履修できるのは何年生ですか？



A. どの学年でも履修できます。興味がある方はどんどん応募してください。

Q. 定員はありますか？



A. はい。定員は30人です。

Q. 学生は履修手続きをどうしたらいいですか？



A. 所属大学の窓口へ申し出てください。

Q. 所属大学窓口は履修手続きをどうしたらいいですか？



A. 所属大学の窓口の方は、「教育ネットワーク中国への単位互換出願手続」と「広島大学への履修手続き」を行ってください。広島大学への手続きは、メールに「命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習受講希望」とタイトル名を書き、本文に大学名、住所、担当者の部署・氏名・連絡先、参加学生の氏名・所属学部・電話番号・メールアドレスを記入の上、広島大学生物生産学部学生支援グループ宛に送ってください。
(Email:sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

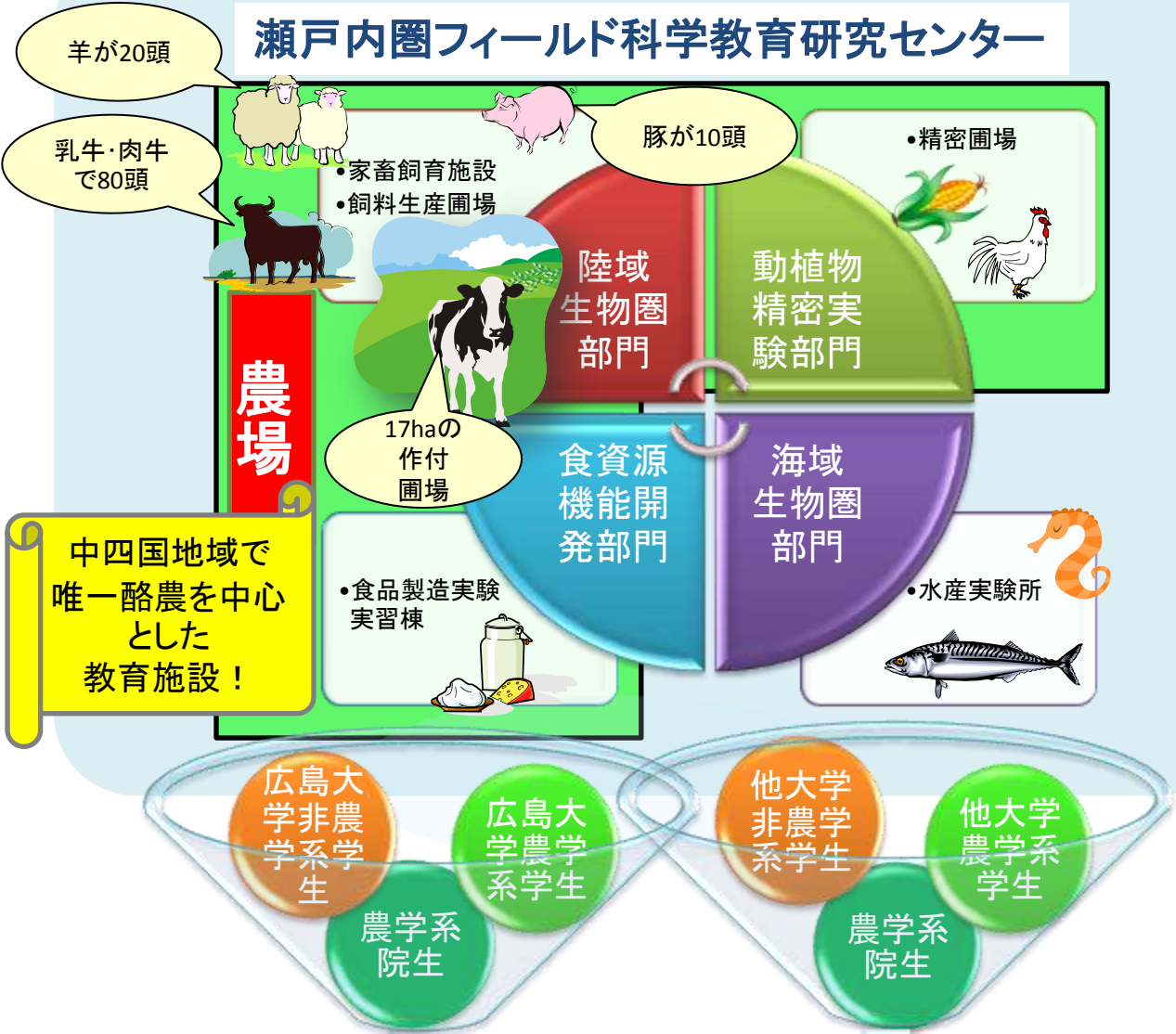
Q. 申し込みの締め切りはいつですか？



A. 各大学から広島大学への手続きは7月30日までにお願いします。教育ネットワーク中国への単位互換出願手続きは別途指定されています。

広島大学大学院生物圏科学研究科附属
瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション(農場)が、
 文部科学省の平成21年度「教育関係共同利用拠点」において、
**「食料の生産環境と食の安全に配慮した循環型酪農教育拠点」として
 認定されました。**

瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター



ニーズに応じたフィールド教育プログラム

- H22
 - 学士力養成フィールド教育：
命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習
- H23
 - 専門技術者養成フィールド教育：
酪農フィールド科学演習
- H24
 - 高度専門技術者養成フィールド教育演習：
高度酪農フィールド演習

《命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習のシラバス》

1. 開設大学名	広島大学		
2. 科目名	正式科目名	命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習	クラス名
	副題		配当年次
2. 科目名	旧科目名		
	学問分野	番号	33 名 農学 称
3. 担当教員 (名前・所属・職名)	谷田 創・黒川勇三・田中秀樹・小櫃剛人・磯部直樹・実岡寛文・上田晃弘・田辺創一・鈴木卓弥 他		
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	集中
6. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 (2) 「基礎知識を必要としない科目」		
7. 開講期間 曜日・時間帯	2010年9月14日(火)～2010年9月17日(金)3泊4日 火～金曜日 9/14 13時30分集合 広島大学西条共同研修センター宿泊		
8. 単位互換定員	30人程度	9. 定員超過時の選考方法	書類選考
10. 科目内容・ 授業計画	<p>本学キャンパスには生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション(農場)があり、そこでは太陽の恵みを受けた大地で作物を作り、それらを飼料として家畜を繁殖、成長させてミルクや肉、羊毛を生産しています。また、畜産物や水産物を加工する食品製造実験実習棟と、動植物の精密実験圃場を有しています。命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習では、多くの教員及び農場技術職員の協力により、これらの施設を有効に活用して、草と家畜と土の循環のなかで乳や肉を生産し、さらに食品に加工していく過程を、講義、実習及び討論を通じて学ぶことで、他の生き物の命によって生かされている人間の存在について考えます。</p> <p>9/14(火)：集合・ガイダンス・農場の見学と説明(農場) 9/15(水)：午前：家畜のエサやりと乳搾り体験をしよう(農場) 午後：作物(牛のエサ)収穫体験をしよう(圃場) 9/16(木)：午前：自分たちで搾った牛乳からヨーグルトを作ろう(食品製造実験実習棟) 午後：生命誕生の不思議を見てみよう(農場) 夕食後：体験発表会とヨーグルトの試食(西条研修センター) 9/17(金)：午前：牛乳が食卓に上るまでの旅を見てみよう(学外及び農場) 昼食後解散</p>		
11. 試験・評価方法	受講態度60点、発表40点で評価します。		
12. 別途負担費用	授業期間中の食事費等(1万円、傷害保険代(全員加入)を含む)を現地で徴収します。集合場所までの旅費は自己負担です。開催1週間前以降のキャンセルについては食事代を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額(1万円)を支払っていただきます。		
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●集合日時：9月14日の13時にJR西条駅前に集合(昼食を済ませておいてください。)バスで大学まで送迎します。 ●持参物：医療保険証、作業着(つなぎ及び長靴は大学で用意します)、日よけ用の帽子、デジタルカメラ(あれば望ましい)、水に濡れたり汚れても構わない靴、筆記用具、宿泊に必要な身の回り品(洗面具、タオル、着替えを含む)等 ●やむなく欠席する場合は1週間前までに広島大学生物生産学部学生支援グループまで申し出てください。直前にやむなく欠席・遅刻する場合も、必ず連絡してください。 ●本授業科目は、広島大学生物生産学部、広島大学他学部、他大学の非農学系学部の学生のために開講されるものです。 <p>問合せ先： 広島大学生物生産学部学生支援グループ TEL:082-424-7915 Email:sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp HP:http://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/index.html</p>		